



おおみや



富士宮市立大宮小学校 学校だより
学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗

平成 30 年度 10 月号

大宮小学校校歌

～「心を結ぶオルゴール」から～

校長 輿水まゆみ

いよいよ、^{うんどうかい}運動会のシーズンです。子供^{こども}の元気な声^{げんき}が響く運動場を見渡すと、急^{きゆう}に空^{そら}が大きく感じられて、見上げると空の雲の位置も高く、^{くも}鯉雲が広がっていることに気がつきました。すると、「大空高く そびえ立つ♪」で始まる大宮小の校歌が自然と口をついて出てきました。

- 一 大空高く 聳（そび）え立つ
崇高（けだか）き富士を 仰ぎつつ
知識を博（ひろ）め 身を鍛（きた）え
力を協（あわ）せ 手をとって
たゆまず共に 励（いそ）しめる
我らが母校に 栄光（ひかり）あれ
- 二 桜花（はな）咲きにおう 浅間（せんげん）の
神社（やしろ）を近く 望みつつ
心を清（きよ）め 身を修（おさ）め
新たな道を 拓（ひら）かんと
誓（ちか）いも固（かた）く
奮（ふるい）い起（た）つ
我らが前途（ゆくて）に 幸（さち）多し
- 三 神立山（かんだちやま）に 苔（こけ）むして
湧玉池（わくたまいけ）の 水清（きよ）く
その名も高き 富士宮
輝（かがや）く歴史 誇りつつ
讃（たた）えん共に 懐（なつ）かしき
我らが 大宮小学校

明治44年から皆に親しまれていた「初代校歌」は軍国主義の色が残っていたせいか、戦後しばらくは歌われていなかったようです。そのため、第24代校長植松貞治先生の時（昭和35年頃）に石上弘明さんの寄贈によって「作詞：勝田香月先生 作曲：平井康三郎先生」の校歌が誕生したのだそうです。あどけない子供たちの笑顔に当時の大宮小学校の美しい風景がどのようにイメージされているのだろうか、と、唱うたび、想像が膨らみます。

また、知識や経験を身にまとい、強くたくましい「大宮小」の子供の幸せを心から願い、誇りを胸に大きく羽ばたいてほしい、幸せであってほしいという深い愛情が読み取れます。

そこで、平成30年の今年は、地元出身の音楽家（現在は兵庫県在住）である望月恵里様にオルゴールアレンジをお願いすることにしました。長いオルゴール用の

ール紙に一つ一つ手で穴を開け、音を確認しながら作成して下さった手作りの愛情溢れる「オルゴール曲 大宮小校歌」です。初めて聞いたその音色は、優しく柔らかで、まさに、温かな気持ちで子供を育てたいという大宮学区の地域の気持ちが、表れたかのように感じました。
ぜひ、楽しみにしてください。



○敬老会ありがとうございました

今年度も、各地区の敬老会で児童の発表の場をいただきました。それぞれの地区で敬老の日を地元の方々と祝い、「富士山」や「上を向いて歩こう」の合唱をさせていただきます。また、子供たちが一生懸命書いた手紙を手渡す場を設けていただいたり、肩たたきを体験させていただいたり地域の年配の方々との交流をさせていただくことができました。

登下校の子供たちに声をかけてくれ、そのことが励みになっています。これからも地域でも子供たちがお世話になります。よろしく願いいたします。

なお、敬老会に子供たちの発表の場を与えていただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



○運動会に向けて練習をしています

10月6日(土)に運動会を開催します。これまでの体育を中心とする授業で子供たちが培ってきた力を発揮する場としての運動会です。現在、開閉会式、英語版ラジオ体操、応援団による応援練習、各学年では学年種目練習など限られた時間の中で、全校での練習に集中して取り組んでいます。当日の子供たちの演技に御期待ください。



○PTA 奉仕作業&バイオリンコンサート

PTA環境整備委員会の事業として校舎外の奉仕作業を曇りで穏やかな天候の中、草取り、側溝の掃除を多くの保護者の皆様によって行っていただきました。また、保護者の代表の方には、高所作業車と技術力を提供していただき大木の剪定、隣地との境界の剪定・除草なども行っていただき、大変きれいな校庭になりました。お陰様で、子供たちは気持ちよく運動会が実施できます。尚、保護者のトラックで運搬していただいた枝や草の総量は2トンを超える程でした。

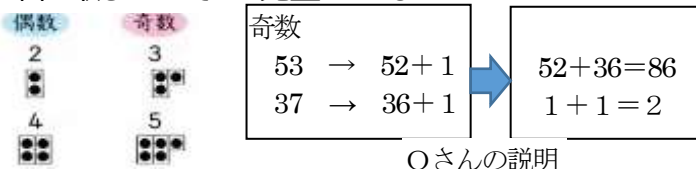
また、この作業後、家庭教育学級の事業として、バイオリンデュオコンサートを行いました。山田さん、西川さんお二人のバイオリンニストによる演奏と解説、さら代表の児童の体験も行っていただきとても穏やかで豊かな時間を持つことができました。



○輝く瞳 ～対話しながら学んでいます～

「奇数+奇数はなぜ偶数になるのか？」

5年生の算数の授業で奇数と偶数の学習をしていたとき、「なぜ奇数と奇数を足すと偶数になるのかを分かりやすく説明できるか」という課題に、何人かの答えがありました。教科書の「ある数」を偶数は2つで1つの長方形のブロックに見立てて、奇数だとこれに1つ付くので長方形にならず端数が出る。この端数2つがくっつくとも長方形になるという説明しようとする子供がいました。このときOさんは、奇数53と37をそれぞれ52+1、36+1と偶数+1という形に分けました。ここで、52+36=88で偶数1+1=2で偶数というように。この説明を聞き、分からないことを質問したり、説明に納得してノートに書き取ることでできた児童もいました。



○9日狂言教室を開きます

10月9日(火)、5・6年生に^{きょうげんきょうしつ}狂言教室を本校体育館で^{じっし}実施します。

これは、^{ふじのみやしかんこうきょうかい}富士宮市観光協会（^{みやざきさま}宮崎様）の御協賛と^{ごきょうさん}岳南^{がくなん}地域の文化を守る実行委員会の御協力を得て実現したものです。^{ほごしゃ}保護者の皆様の御参加もお待ちしております。

○子供たちの荷物について

これまでも子供たちの荷物を減らすように本校として^{とく}取り組んで参りました。今年度、市議会でも小中^{しゅうじゅう}学生の荷物の重さについて御心配いただき、文科省の^{つうち}通知も9月に入りました。そこで、本校では、以下の^{とりぐみ}くわ^{くわ}に、これまでの取組に加え、さらに③の^{しゅうじ}え^えの具は^{ほかん}バッグは学校で保管し、「^{ふで}筆」のみ持ち帰って洗ってまた次時に持たせていただくこととしました。

【子供たちの学用品について】

- ①^{かていがくしゅう}家庭学習で使用する^{しやう}予定のない^{よてい}教材等について^{きやうざいどう}置いて帰ることを今後も認める。
- ②^{がっき}楽器等はロッカーに^{ほかん}保管する。

NEW

- ③^{しゅうじ}習字セットや^{えのぐ}絵の具セットは、^{きやうしつ}教室ロッカーに^{ほかん}保管する。

（ただし、使用した^{しやう}筆などは、^{ふで}ビニール袋を各自持参し、家で^{いえ}洗浄して次時まで^{しじ}に用意する。）

- ④「さんすうボックス」は、2年生まで^{きやうしつ}教室に^{ほかん}保管する。
（3年生から6年までは、必要なものを^{ひつよう}単元毎に^{たんげんごと}持参する。）

^{いじよう}以上の内容に^{ないよう}御理解いただき、^{ごりかい}授業の^{じゅぎやう}忘れ物はないように^{わす}お願い致します。

○10月の予定

- 2日(火) 3年福祉講座
- 5日(金) 運動会準備、イアン・モリスA L T来校日
学校徴収金振替日
真野涼子学校司書来校日
- 6日(土) 運動会(雨天順延)
- 8日(月) ノーメディアウィーク（～12日）
- 9日(火) 狂言教室(5・6年)
スクールカウンセラー来校日
- 12日(金) 乗り物探検(2年生)
- 16日(火) 新体カテスト(3・6年)
- 17日(水) 3時間で放課
新体カテスト(特学)
真野涼子学校司書来校日
- 18日(木) 6年修学旅行(～19日)
新体カテスト(5・2年)
真野涼子学校司書来校日
- 19日(金) イアン・モリスA L T来校日
新体カテスト(1・4年)
5年M0(エムゼロ)万引きゼロ活動
- 23日(火) 大宮保育園、北幼稚園との交流
スクールカウンセラー来校日
- 24日(水) イアン・モリスA L T来校日
- 25日(木) 新入生健康診断のため6年生以外
11:15で下校。
3年歯の健康教室
- 26日(金) 特学歯の健康教室
青い鳥(7:50)
- 27日(土) PTA 校舎内奉仕作業・PTA バザー
- 29日(月) 富士宮市教育委員会学校訪問
イアン・モリスA L T来校日
- 30日(火) 1年秋みつけ

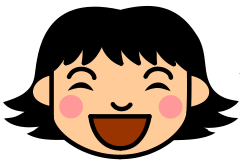


●道徳コーナー

今月は、特別支援学級の道徳の授業を紹介します。

富士宮市から発行された道徳資料「富士山をここに」に掲載されている「夏休みの朝」という資料を用いて、自分からあいさつすることの大切さや難しさについて考えました。

あいさつは大事だっていうのは分かってるけど、朝早くから外に出るのはねむいし、ゲートボールもよく分からないし、自分からはあいさつできないかもしれないなあ。



自分からあいさつできたらもっとおじいさんやおばあさんと仲良しになれたよ。あいさつはみんなを笑顔にするんだね。

子供たちは話合いを通じて、自分の生活を思い出しながら、あいさつが自分からできるときとできないとき、そのときの自分の気持ちを振り返っている様子でした。

大宮小では毎月第2週と第4週の火・木・金曜日に、校内であいさつ運動を行っています。名前を呼んで自分からあいさつができる気持ちを育てていけたらと思います。

「雑草」という名の草はない

上の言葉は、9月22日(土)の PTA 清掃作業のとき、草取りをしていた保護者の方から聞いたものです。私たちが普段当たり前のように呼んでいる「雑草」にも、「ギツネノボタン」「ソコクサ」「スズメノエンドウ」など、それぞれに立派な名前がついています。「名前が分かんると、簡単に草取りできなくなっちゃうね。」というお話を聞いて、名前を知ること、名前を呼ぶことの大切さを感じました。

「あなたのことを知っているよ。」「あなたが大切だよ。」というメッセージをこめて、あいさつと一緒に名前を呼んでみるのもすてきですね。